

TetaViのポータブルボルメトリック映像撮影システムは、ボルメトリック3Dアセットを作成することで、視聴者が3D空間でインタラクティブに視点を選択できるほか、自由に現実世界の情景を移動できます。高フレームレートで高品質なボルメトリック映像をグリーンスクリーン背景なしで放送できます。

ソリューションの概要

未来の映画制作では、おそらくフリービューポイント映像(FVV)が活用されることでしょう。視聴者が情景内を単一の視点に固定されることなく自由に移動できることで、これまでにない新しいメディアが誕生しています。最近実現したこの新しいメディアでは、視聴者を映画体験に出現させるための出口が作り出されています。視聴者は自由に移動してあらゆる角度から視聴でき、映画製作者に課される新たな課題はごく僅かとなっています。TetaViのポータブルボルメトリック映像撮影システムでは、VR(仮想現実)やAR(拡張現実)、メディア作品を使って視聴や対話を行うための無限の方法をサポートするオープン形式のフリーポイント映像を作成できます。

技術革新による製品の特徴

TetaViは、独自のアクティブ非構造化光ポータブルデプスカメラから、処理アルゴリズム、多数のデバイスで視聴できるコンテンツまで、ボルメトリック生産チェーン全体を開発しています。独自技術により、グリーンスクリーン背景や特定の環境要件を必要とせず、4~8台のカメラのみを使用して低コスト、ポータブルを維持しながら、クラス最高の放送品質を誇るボルメトリック映像を高フレームレートで実現しています。

製品の詳細

放送品質とライブストリーム機能を備え、スポーツ、メディア、ゲーム、社内教育、トレーニング、AR、VRなどの用途で、高品質なボルメトリックフリービューポイント映像を撮影するポータブルエンドツーエンドサービス一式。当システムでは、グリーンスクリーン背景が不要なため、音楽コンサートやスポーツイベントなどで、ライブ中に観客をライブ撮影できます。使用カメラ台数は僅か4~8台です(競合システムの場合、数十台使用)。スポーツイベントや複数人物の撮影時には、撮影装置のコーナーに設置した4~8個のアクティブ深度カメラを使用します。ボクシングやレスリングなどのリングイベントでは、視聴者が試合を鮮明に見られる距離にカメラを配置できます。

会社紹介と戦略的パートナー

<https://augmen.tv/eyecandylab> | <https://inceptionvr.com/>

Few more partners (tier 1) that can be disclosed only under NDA.